

師範・準師範部

【ペン習字部】

山川を
なはしる水に
まかすれば
田のものうきて
花ぞながるる

【A4 白紙】

- 和歌（阿仏尼・風雅集・春下・二六三）のちらし書き課題です。筆記用具（硬筆に限る）は自由とします。
- A4白紙をたて置きにしてたて書きして下さい。漢字をかなに、またかなを漢字に変えてもかまいません。変体仮名を適度に使用してください。
- 落款（落款印を含む）は入れないこと。
- ふりがなは書かないこと。
- 意味：山川を苗代水として引くと、水をたえた田の面に花が浮いて流れることよ。

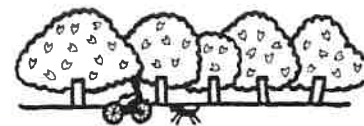


【実用毛筆部】

護山堤千本桜

【ケント紙 1/3 のサイズ】

- 名所旧蹟の看板書き課題です。
- ケント紙（または模造紙）の短い辺を、1/3にしたサイズ（約27cm×11cm）の紙を横置きにして横書きしてください。
- 書体は楷書体で、太々と元氣よく書くようにして下さい。
- 字の大きさ、配字、余白等に注意しながら、文字の中心をしっかりと揃えて書くことが大切です。



●意味：花が咲いたならば必ず自ずから実を結ぶ。禅宗初祖の菩提達磨が、二祖慧可に授けた伝法偈の「一華五葉を開き、結果自然に成る」をいい換えたもの。条件が揃えば結果は自然ともたらされる。無作の妙用。

【書道部】

花開必結真実

花開必結真実

- 上の枠内の六文字を半紙に自運してください。
- 書体は自由とします。一書体を選んで提出して下さい。この課題の他に1ページの条幅課題を提出されても結構です。
- 小画仙半切にこの六文字を作品としてまとめるようにお勧めします。
- 小画仙半切に書く場合は、作品制作の様々な技法を用いて書くようにしましょう。
- 読み：花開かば必ず真実を結ぶ

師範・準師範部

【かな書道部】

よくみれば
薺花さく
垣ねかな

【短冊】

- 俳句ちらし書き課題（芭蕉・続鹿栗）です。
- 短冊又は短冊サイズの紙（36.4cm×6.1cm / 1.2尺×2寸）をたて置きにしてたて書きして下さい。配字は自由とします。
- 書体は自由とします。変体仮名使用可。漢字を仮名にまた仮名を漢字に変えても構いません。
- 小画仙半切にこの俳句を作品としてまとめてみることをお勧めします。

- 落款および落款印は入れても入れなくてもかまいません。
- ふりがなは書かないこと。
- 意味：気にもかけずにいた草庵の粗末な垣根の根元に、よく見ると薺が白く小さな花を咲かせている。